

神戸っ子 昭和40年1月20日第三種郵便物認可 昭和40年8月15日印刷通巻53号 昭和40年8月15日発行 毎月1回15日発行

# 神戸っ子

郷土を愛する人々の雑誌 8月号



RKOiso

magazine kobekko august 1965 no. 53  
7/15



MIKIMOTO

PEARLS

ミキモト・パール

淑女にふさわしい  
気品とうるおいのある  
光沢です

ミキモトパールと  
呼んでみるだけで  
心がゆたかになります  
いつまでもあきない  
永遠の宝石です  
西のティファニー  
東のミキモトと  
並び称せられる世界の  
代表的な宝石店  
ミキモトで  
その優れたデザインと  
豊富な品の中から  
お選び下さい



御木本真珠店

神戸店：

三宮・神戸国際会館

Tel: 22-0062

大阪支店：

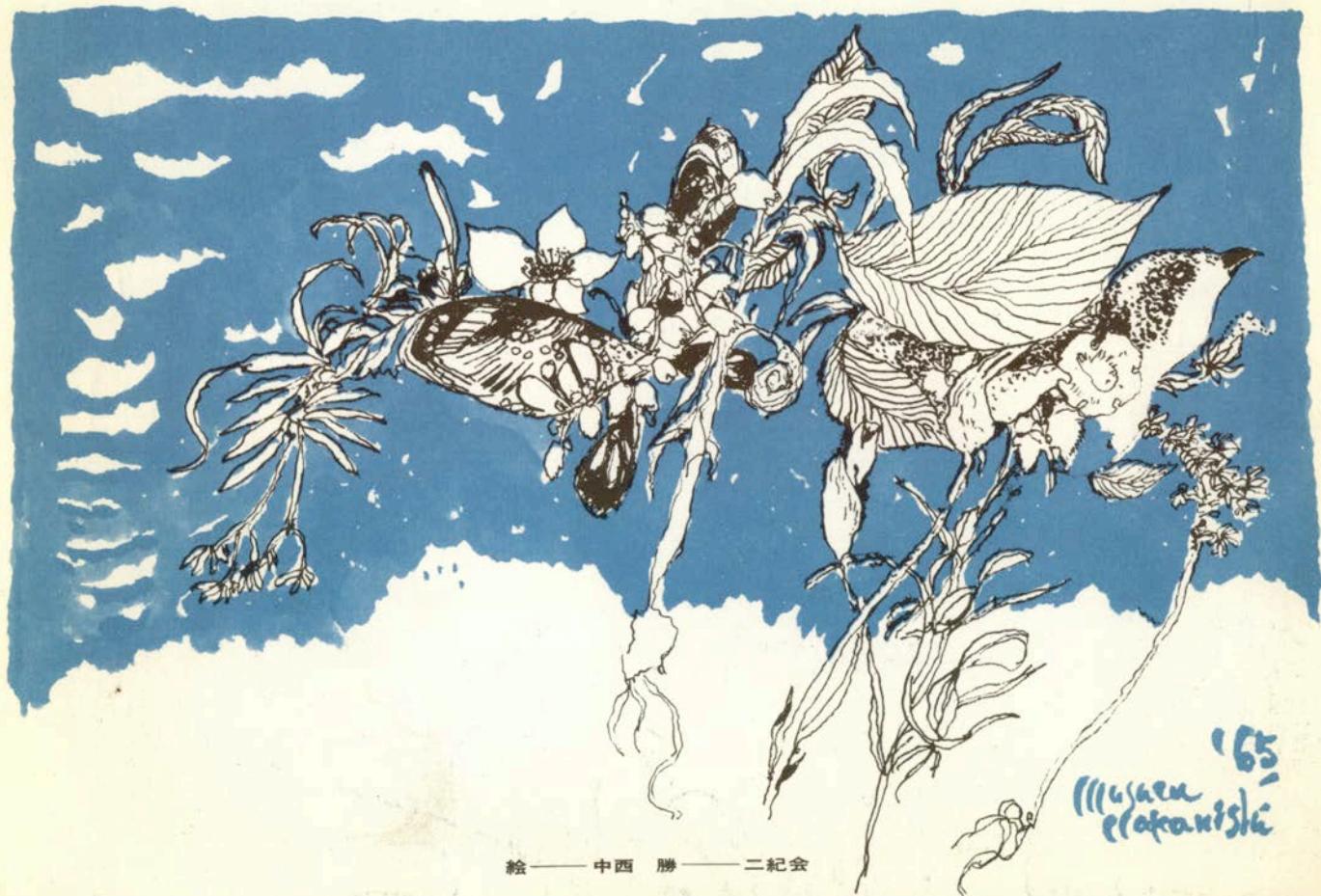
堂島・新大ビル

Tel: 363-0247

本店：

東京銀座4丁目

これは神戸を愛する人々の手帖です あなたの暮らしに楽しい夢をおくる  
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ これは神戸っ子の心の手帖です



夜空を見あげるあなたの瞳



そっと輝やく  
タサキパール

## 田崎真珠

三宮店・新聞会館秀品店内  
ニューポート店・ニューポートホテル内  
東京・銀座店 ヒルトンホテル店  
オータニホテル店 洞田・東急ホテル店  
札幌・ホテル三愛店



私の好きなとき

## 山辺公子

〈本年度海の女王〉

撮影 / 西村雅司

クラブを思い切ってふり、白球が思いがけずフツ飛んでくれた時、ほんとに気分がスカッとします。まだ、西武庫の打ちっぱなしや、わが家庭のインドア相手なので、"ゴルフが好き"なんてエラソウなことはいえませんけれど、高校の体育課目もゴルフをとついたので、ドライブと同じぐらい好きな時です。いつもゴルフのコーチ役は父。忙しい父とスポーツを通して楽しいひとときを持てるということも、私にはとても魅力があります。

〈山辺公子〉

七月二十日海の記念日にミナト神戸待望の海の女王に、甲南女子大学三年生英文科の山辺公子さんが選ばれた。日本の海の玄関口神戸の美しいホステスにふさわしい明るい知的なお嬢さん。観光船へ行けるのが楽しみですワとほほえんでゴルフのクラブを握るスポーツレディでもある。

21才。



確信をもつて  
タジマの目が選んだ  
世界の宝石の名品！

Tajima  
宝飾店 タジマ

元町2・TEL 33.0387・2552

当店で販売するネックレスは専門店で引取る事が多いです。



南洋パールペンダント

エメラルド19個ダイヤモンド75個入

私の好きなとき

## 山本吉之助

（兵庫県山岳連盟副会長）

撮影 / 西村雅司

山の頂に立ったとき、それはいくつになつても私の好きなときだ。……それが森林限界を越えた所であろうとそれよりずっと低い樹林の中であろうと……。子供のころはだれよりも先に登り着いたとき、長じては頂に腰をおろしてゆったりとタバコをくゆらせたとき一層の快さを感じた。そして、タバコをやめた今でも、このときばかりは、一服ほしいなあと思うことがしばしばだ。

（山本吉之助）

山本さんの三高・京大時代の仲間には今西錦司、西堀栄三郎、桑原武夫氏など、屈指の山男ばかりである。京大の研究室にいた山本さんが神戸へやつて來たのは昭和9年の風水害対策のため以来、神戸びいきの神戸っ子となつた森林植物園も教育植物園も育ての親。元王子動物園長としても神戸市民になじみ深い。今や六甲山の主的存在だが六甲のアジサイを植えたアイデアはマンチストな山男の一面がうかがえる。



# 三宮ビル

神戸で初めて生れた理想的なオフィスビルです

10階貸会議室 / ホール

9月1日オープン！

お申込みは

神戸市東区小野柄通8丁目1番  
地の4 三宮ビル管理株式会社  
電話23-9381(代)



■ 明るく落ち着いた雰囲気と豪華な諸設備

■ 三宮地下街より国鉄、阪急、阪神に連絡、交通至便

■ 会議、講演、懇談、各種会合、展示会、

ある集い  
→ アフター ←  
ラソチオン  
クラブ  
↗ ↑



アフター・ランチオンクラブ(A·L·C)は、ゴスモボリタン神戸にふさはしい英語で話し合う楽しいグループ。歴史は古く38年つづいている。創設者のローライ・スミス神大教授を中心とし、会員は神戸及びその周辺の会社や学校、役所などに勤めている人達と、女性には家庭の主婦も多い。元町のビーハイブへ、月に一度昼食の後でお茶を飲みながら英語をしゃべる。毎回ゲストを招いて、その話をもとにディスカッションが展開されるが、ウヰットにあふれるなごやかなもの。二代目、三代目の会員も多いということは、38年の歴史の中に、コスモボリタン神戸っ子の種をまいて根を深くひろげているユニクなクラブだといえよう。

（本誌16頁をご覧ください）

写真左手前テープル左より

宮内猛（神戸高校教諭）、東島健児（東洋織花大阪本社）、植田沙智子（三菱商事神戸支店）、

写真左後テープル左より

出田美佐子（堀憲治郎（ビジタリー）、鈴木勝次郎（ダイハツ工業kk）、四方力蔵（英語塾）、ローエ・スミス（神戸大学教授）、バトリシア・ムーア（英語指導）、佐古利平（南興物産）、丸紅飯田kk）、

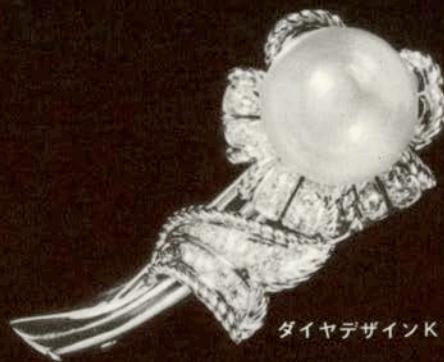
中央テープル左より

ライアンホルト・ウォルフ（バテントコンサルタント）、児玉享子（神戸女学院長秘書）、アーサー・ギヤンブリン（神戸田商店）、小泉竜徳（ネッスルユニオンチャーチ）、伊地知優子（山手女子学院講師）、

右テープル左より

洲崎靖子（植田博信（京大医学部）、高木知子（池本行広（竹田商店）、小泉竜徳（ネッスルユニオンチャーチ）、伊地知優子（神戸ユニオンチャーチ）、治子（神戸ユニオンチャーチ）、入江八重子（マーカンタイル銀行神戸支店）、

*Murata Pearls*



ダイヤデザイン K18南洋真珠ブローチ

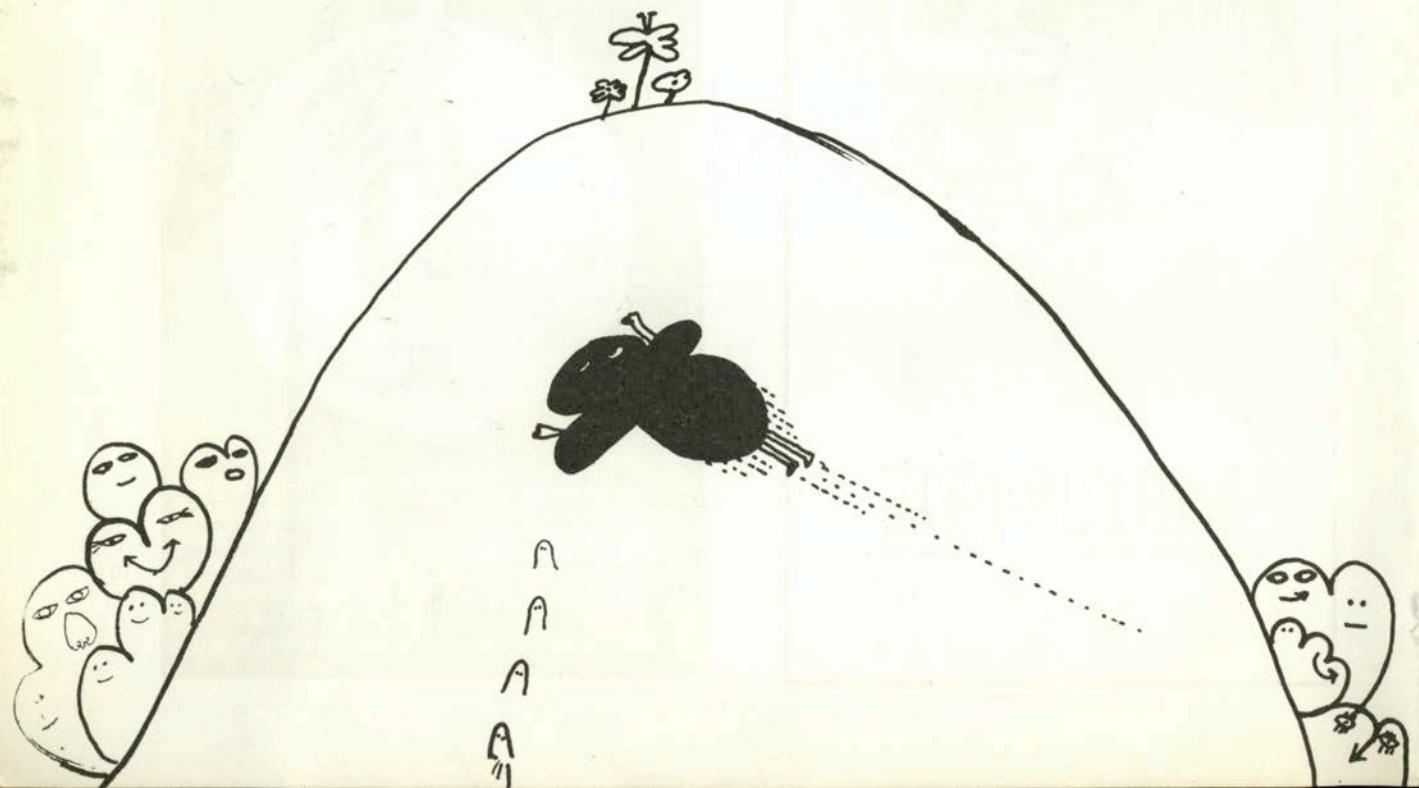


ムラタパール ショールーム

山本通 4 • ②1212~6

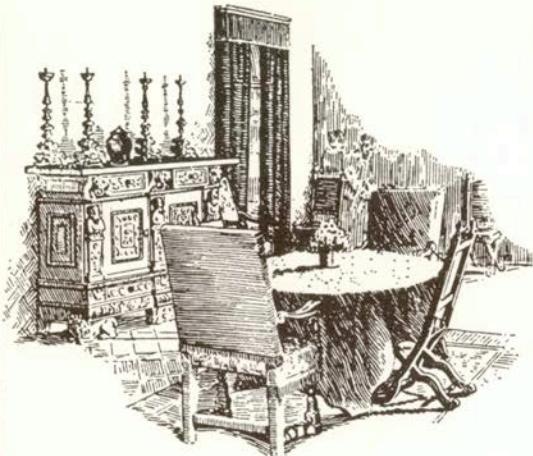
■ さんちかタウン(ムラタ)婦人服・真珠・毛皮  
10月1日オープン

# 8月号 目次



- |    |  |    |    |   |   |   |
|----|--|----|----|---|---|---|
| 96 | 1  | 12 | 11 | 7 | 3 | 1 |
|    | Second Cover／中西 勝                        |    |    |   |   |   |
|    | グラビヤ／わたしの好きな時・撮影・                        |    |    |   |   |   |
|    | 西村雅司／山辺公子・山本吉之助                          |    |    |   |   |   |
|    | グラビヤ／ある集い・A・L・C                          |    |    |   |   |   |
|    | わたしの意見／佐谷 弘                              |    |    |   |   |   |
|    | 六甲隨想四題                                   |    |    |   |   |   |
|    | 六甲の思い出・H・W・ショール／六甲<br>と文学・赤尾兜子／動く六甲・佐藤茂樹 |    |    |   |   |   |
|    | ／六甲に生きる・池野良之助                            |    |    |   |   |   |
|    | ある集い—その足あと—アフターランチ                       |    |    |   |   |   |
|    | オン・クラブ                                   |    |    |   |   |   |
|    | 隨想／登山趣味・川村大膳                             |    |    |   |   |   |
|    | 隨想／夏の夜話・白川 暖                             |    |    |   |   |   |
|    | インタビュ－／中村光夫氏を訪ねて                         |    |    |   |   |   |
|    | 神戸の子放談／原 泰良                              |    |    |   |   |   |
|    | 経済ボケフードジャーナル                             |    |    |   |   |   |
|    | るばるたーじゅ神戸⑬                               |    |    |   |   |   |
|    | 湊川新聞地・松原新一                               |    |    |   |   |   |
|    | 神戸の集ぶかぬ                                  |    |    |   |   |   |
|    | 映画の「北洋船頭の次第」／定川長治                        |    |    |   |   |   |
|    | ローニチワ 船長さん⑫きく人／玉奥                        |    |    |   |   |   |
|    | コウブヤングメンズ・ジャーナル                          |    |    |   |   |   |
|    | MODE of Kobe／福富芳美                        |    |    |   |   |   |
|    | 8月の愛／西野 明                                |    |    |   |   |   |
|    | THE DOOR MAN of                          |    |    |   |   |   |
|    | ORIENTAL HOTEL 2                         |    |    |   |   |   |
|    | パリ通信⑫／佐藤昭年                               |    |    |   |   |   |
|    | 神戸遊覧誌24／登山⑪・青木重雄                         |    |    |   |   |   |
|    | 神戸らまらもん巡礼 No. 36／赤尾兜子                    |    |    |   |   |   |
|    | 六甲特集座談会／六甲の魅力                            |    |    |   |   |   |
|    | Map of mt. Rokko                         |    |    |   |   |   |
|    | 神戸遊覧誌24／登山⑪・青木重雄                         |    |    |   |   |   |
|    | 連載第28回／神戸夫人・武田繁太郎                        |    |    |   |   |   |
|    | グラビヤ／酒徒交遊録・西野 純                          |    |    |   |   |   |
|    | グラビヤ／神戸12ヶ月・岡部伊都子                        |    |    |   |   |   |
|    | 撮影・猪方しげる                                 |    |    |   |   |   |
|    | グラビヤ／神戸銘店抄・陳 燕田                          |    |    |   |   |   |
|    | 表紙・小磯良平／カメラ・米田定蔵・米田<br>昌弘／レイアウト・中辻悦子     |    |    |   |   |   |

家具・室内装飾・工芸品



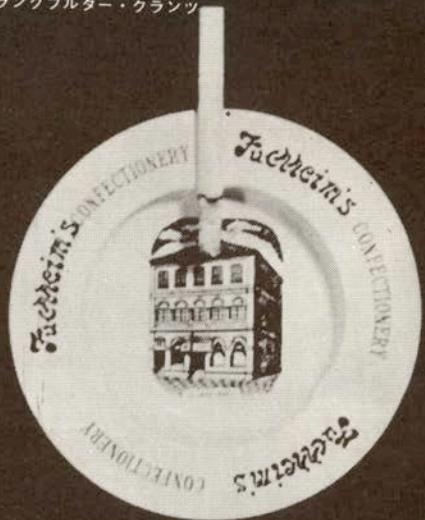
永田良介商店

大丸前 TEL { (39) 3737  
3739 }



懇いの  
ひとときを  
飾る  
ドイツ菓子  
伝統の  
風味

バウム・クーヘン  
ビスケット  
キングケーキ  
フランクフルター・クランツ



ドイツ菓子

Fackeim's

ユーハイム

東京 / 銀座店・渋谷店 その他全国有名百貨店

本店 神戸三宮生田神社前  
TEL. (39) 1694-8063

三宮店 神戸大丸前市電筋  
TEL. (39) 2101, (39) 3808

本社 神戸市東灘区住吉町茶屋83  
TEL. (85) 9564 代表

# 「銀河」廃止に

## 反対する

佐 谷 弘

〈神戸商工会議所専務理事〉

\*わたしの意見



これまで東海道本線の起点としてほとんどの始発をもつていた神戸ですが、今ではわずかに「銀河」と「比叡」の2本だけです。その上こんどは「銀河」まで廃止しようという意向が国鉄当局から打ち出されています。神戸市民として、これは黙視しがたい問題ではありますまい。

昔は鷹取駅に客車の操車場があつたのですが、戦災で焼けてしまつてからは、神戸発の客車は宮原と鷹取の間を操車のために空車のまま往復しなくてはなりません。そのために要する国鉄の負担額は、かなりの額にのぼるらしく、神戸始発の列車にはそういう不便がつきまとつているようです。また、列車の利用者について考えても阪神間の人々は、乗降に際しておおむね大阪駅を利用しているといえましょう。そのため、神戸が冷遇されるというのでは残念なことです。

10月には国鉄のダイヤが改正され、新幹線の増発は確実であり、おそらくはとんど倍近く増発されるのではないかと思われます。そして、旅客はすべて新幹線で、という新しい事態が生まれようとしています。「銀河」を削除しようという動きも、それと関連しているわけですしかしながら、私は「銀河」と神戸市民との深い結びつきから考へて、あくまで「銀河」を生かしていただきたいと思っています。理由は次の二つです。

第一は、「銀河」が神戸市民にとって極めて便利だということです。寒い冬など大阪まで出かけるというのは不便な話で、そういう実用的な面での理由があります。第二は、列車はいわば町の格を示すものであり、また、「銀河」が市民に深く親しまれているという点からいつて、「銀河」の廃止は望ましくないと思いまます。

今後、四国との連絡、播磨地帯との結びつきが緊密になることは確実ですが、その意味からも交通の要衝としての神戸の意義は大きいものがあります。神戸の面目にかけても「銀河」は残さなくてはなりません。



## 六甲の 思い出

H・W・シェール

私は、ハンブルグで生まれました。日本に来た時ですか？もうずっと昔の話ですね。むこうで貿易会社に勤務していたのですが、一九〇三年、つまり明治36年に横浜に来たんですよ。その頃の日本というと自動車がなくて、人力車の時代でしたね。働いている女性にしても、今とちがって電話交換手だけだったように覚えていました。その頃、3年契約で日本に来ていましたが、ぜひとと頼まれて結局6年間おりました。その後シベリヤ鉄道を使って母国へもどりましたけれど。

二度目に日本へ来たのは、一九一〇年。その時は神戸でした。  
その後、友達にすすめられて、

K・W・S（神戸徒步会）にはいつたわけです。えーっと、それが一九二〇年だつたですかね。たしか徒步の会が百六十四回目を迎えた時でしたよ。それ以後の登山者名簿7巻を、今も持っています。

はじめて山に登った時は、ものすごく足が痛かったことを覚えてますね。二回目の時にそれをいたらね、友達のいうには「ぼくたちも最初はそうだった。だからもういっぺんだけ来て下さい。それでだめだったら、やめていいです」それでね、その次に登ったらそれほど苦くなかったです。それからもう、ずっと続けました。歩くことと健康、それから美しい景色をみること、いいことですね。

まあ、昔は「山」という感じがしましたけど、今は公園ですね。

以前は茶店が1、2軒あるだけでしたがね。そうそう、六甲山に天狗がいるという噂がありましたよそれでね、茶店のちょうどんを持っていたんですが、すると天狗は恐くなかったです。

最近は暑さに弱いので夏はいかないが、それでもときどき友達と一緒にクラブというのにはいっています。ときどきハイキングに行きました。帳面に名前を書いて帰つてくるのですが、三百回行くと、バツヂをくれましたね。それから会の幹事になつたわけです。やが

て大正10年に婦人の登山会が生まれました。

シェエル道？でも、だれがいつ

頃からいいだしたのか、よく知ら

んのですよ。人からいわれて、初

めてわかつたんですけど。地図を

見ると、それがあるんですね。こ

の頃、ドライブウェイができたで

しょう。それでゆっくり歩かれへ

んのや。昔、徒步会にはいつてい

た時には、どんな時でも登りまし

たね。会長さんがクサンギさんと

いう人でね、軍人でした。その時

分はセイウロンゼズ（晴雨論せず）



愛犬とシェールさん

といつてました。今は雨天決行といふんですね。

最近は暑さに弱いので夏はいかないが、それでもときどき友達と一緒にクラブというのにはいっています。ときどきハイキングに行きました。帳面に名前を書いて帰つてくるのですが、三百回行くと、バツヂをくれましたね。それから会の幹事になつたわけです。やが

もう年ですね。（笑）  
昔の六甲と今の六甲ですか？  
先にもいつたけど、今はなんだか

山の気分がないですね。町を歩くといふのは、しようがなしに歩くといふことです。しかし、空氣義務づけられたことじゃなく、習慣なんですね。思い出せば、昔の方がよかつたなあ、ということですねえ。やはり、自然そのものの山を残しておいてほしいと思いますね。もつとも、山を元へもどせといつても、無理なことですから、やむをえないかもしませんが。

〈談〉



## 六甲と文学

赤尾 兜子

数年前、であつたか、六甲山系を調べる必要があつて、この山系の文学とのかかわりよう古くは万葉集から現代作品にいたるまで丹念にさがし、集めてみたことがある。

そしてその時、総括して感じたことは、山麓には、かなり文学の

山上に限つても、九条武子さんの「無憂華」のなかの短編「六甲山の夏」の一文は、昭和初年の山上

う。

を描き、戦後作品になると、大岡昇平氏の「酸素」には、戦時のゴルフ場の風景が現われているし、ごく近くは、三十五年に毎日新聞に連載した山崎豊子さんの「女の勲章」の主人公公、式子が銀四郎に犯される舞台は、山上のホテルで、

登頂を同氏は「住吉の有馬道を登

山口として弁当もちである一日

かかって歩いて登つたが、山には茶店は一軒しかなかつた。下り是有馬へ、そして汽車で大阪へ向つて帰つたものだ」と回想している

が、それから五十余年、その変貌

ぶりはいぢじるしい。

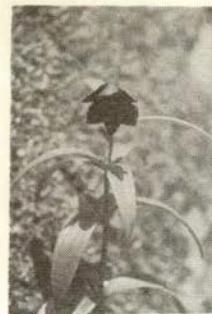
り多く、しかも新らしい文学のなかに、登場するのではないかと思う。六甲の山上は、いまさらいうまでもなく、日々これ開発され、人工の手がどんどん加わっている。「人工スキーリングなど」という

もその一例である。この山に人工の手が加わるのはさかれぬ宿命みたいなもので、それだけ近代的な山になりつつあるということだ。そして、交通網の整備によつて、この山は、神戸の人たちのものだけでなく、阪神間の、もっと広くは近畿の新らしい山になるのである。新らしい山にはおのずから新らしいセンスが生れる。それが文学との組みあわせは、よりこんごに多くを待つべきである。

よく六甲を歩いたもので、ツエがちびて半分ぐらいになつた」といふ話を聞いた。

関西でも、このところ兵庫県は、とも才能の花ざかりである。山麓をのぞいておよそ伝統らしきものすくない六甲への文学登頂は、これからその人々の手にある、またそうあるべきだと私は思いたい。

（俳人）



## 動く 六甲

佐藤 茂樹

六甲山はお多福山と住吉川流域の一部にわずかの古世層を残すだけで、他はほとんど全部混り気なしの御影石から成っている。

この岩体には古期と新期の二種があり前者は表六甲の裾の部分から布引、鳥原を通り高取から西方に分布し、後者は六甲の大部分を占めている。古期のものは領家花

コウ岩で古生代末期の生成で、できた時代が古いだけ風化の深部に及ぶものが多く、断層の作用も加わって崩壊しやすいから、宅地造成などははことに注意が肝要。新期のものは中生時代末期にできなもので、現在頂上近く北側に石切り丁場があり長石がやや桃色を帯びてゐるので、業者間では桜御影の名で取引きされている。堅くて美しい岩石の王者御影石にも玉に傷で、長く風雨にさらされると鉄分の酸化で赤錆を生じるし、長石、雲母、石英の粒状組織は寒暖の温度差で結合がゆるみ、風化作用を受けてぼろぼろにくずれること。しかし腐っても鰯は鰯以上で、くずれたものは土木用その他に、また海にまで流れ入っては白砂となつて、松の緑と照り映えて須磨や明石の絶景をつくる。この風化によつてロックガーデン・極楽溪・蓬萊峠頭谷・などの奇勝をつくり川底の高い天井川とか砂防工事の段々、水をたたえた堰堤など、花こう岩地特有の景観をうんでいる。

運動かざること山の如しといふが、他はほとんど全部混り気なしの御影石から成っている。この岩体には古期と新期の二種があり前者は表六甲の裾の部分から布引、鳥原を通り高取から西方に分布し、後者は六甲の大部分を占めている。古期のものは領家花

日本の大半は一度陸化したが間もなく寸断された状態となり、地質上の新しい日本の誕生は新生代の第三紀だといわれるし、今の瀬戸内海も三代目で隆起と沈降の連続だったことがよくわかる。六甲山とて決して例外ではなく大なり小なりの変動が、くりかえされたことが想像される。

六甲山の上昇を証拠だてるものに六甲衝上断層がある。蓬萊峠や有馬では生野層に属する流紋岩にのし上り、長田の丸山では新しい第三期中新生の地層にのし上つて記念物として指定されている。これとまったく対照的に表六甲には諏訪山、五助橋衝上断層と芦屋衝上断層とがほぼ平行して走つてゐる。芦有有料道路工事現場からナウマンゾウの化石が出土たり、白川・藍那・山口などから亜熱帯性のシユロ・ビロウ・フウ生きた化石で有名なメタセコイアなどの植物化石を産することも、直接間接に六甲の成因と時代の判定に役につつ。

今六甲の隆起は第三紀末に端を発し、最盛期は第四紀の洪積世で百万年前以降だといわれる。この変動は近畿地方の地形地質に大

きな影響を与えたので、六甲変動といわれ、その後もなお継続して微々ではあるが、激しい日々に要いかかる風化水食の低平化作用に抗して、多くの動植物をはぐくみつつ、山を愛する人々に楽しい憩いの場所を与えるながら一刻の休みもなく、大自然の限り知れない大きな力をバックにして、生き生きとした活動と変化とを続けているのである。

（滝川高校教諭）



## 六甲に生きる

池野 良之助

灼熱の太陽が六甲連山の彼方に没し、地上に、まんべんなく模様の影を描き、あたりに夕闇が迫り、やがて夜の色に染つてゆく、寂しけれども、美しい山頂の夕暮です。

夜になると闇の中へ観測所をとりまいて夜の妖精達の舞踏が始まわり、やがて窓の隙間から妖精達が部屋の中へ忍びこんできて：「おじさま、お一人で寂しいでしよう、

私達と一緒に踊りません」……とささやいてくれる。人里を遠去かたした山奥で暮していると、こんな幻想と錯覚に襲われるのです。

× × ×

神戸と大阪をつなぐ阪神間の屋根として延々五〇軒に及ぶ国立公園六甲連山。その東南端に雷岳山系という別峯があり、その最高部、標高海拔五六五m、阪急沿線夙川駅から西北約六、五軒苦楽園北屋根の峻険な岩場の屋根道を登りつめた雷岳に昭和十年三月十日現在の観測所が新設されました。そして私が初代の観測官として就任しました。それから三十年の才月が経ました。それから三十年の才月が夢のように流れ去りました。風雪に耐え、孤独に徹した隠遁的観測生活を振り返って精神的苦痛と忍不住につきると思います。

六甲連山の一角に住みついて三十年、六甲山の美しい四季の流れに身を委ね、戦前から今日迄、下界の激しい時代の移り變りと六甲山の変貌を眺めながら山に起き山に寝て、山にすべての愛情と情熱を傾けて六甲を災害から守るために半生を賭けてきました。

六甲山はほんとうに美しい山岳です。六甲山は関西のアルビニズムの発祥地。また、谷あり、岩あり、高原あり、あらゆる魅力と牧歌的情緒が散在しています。

（農林技官・人間燈台）

しかし最近は営利的な開発が進みられ自動車道路、宅地造成などで、美しい六甲山の自然が失われてゆくのが寂しく思います。

私は時折、下界へ降りた時、海

岸から六甲連山を远远と眺めます……宅地造成のため山肌は削られ無惨な姿を残念に思い、これが往

年の昭和十三年七月五日の阪神間大水害のような大災害の誘因となるればよいがと杞憂を感じます。

私が俗界を遠去った山奥で孤独に徹した生活をしているというので孤独を愛し憧がれる女性ファンが集まっています。しかし訪ねてくる人々の殆んどが戦後の若い人们で赤裸々な感情で、ぶつかってこれると私には、とても太刀討ちが出来なくて明治生まれの頭の回転ではとても追いつけない抵抗を感じるので。けれども戦前、戦後を通じて連綿として続いている下界の大勢のファンの皆さんの精神的、物質的援助や激励、声援、慰問という支えがあつてこそ、この悪条件と困難と精神的忍耐につきの三十年の観測生活を完徹せたと感謝と喜びに耐えません。六甲山は私の第二の故郷であり生涯を賭けた場所なのです。残された余生を六甲山を災害から守るために、戦つてゆきたいと思います。



★ ある集い ★★★★★

その足あと

ユーモアと  
人間愛あふれる  
アフター  
ランチオン・クラブ

一九二〇年代熊内にあった愛隣会で会合していた人達が、昼休みを利用して元居留地のどこかで英語で話し合う会をしてはと考へるようになりました。それは元居留地の各商館で働く人達がお互いに英語を聞いたり、話したり、またゲストを招いて話を聞き見聞をひろめたり、親しく友達になろうといたのですが、各商館に働く人達には時間も長すぎるるので、アフターオンクラブ（昼食会）はすでにあつたのですが、各商館に働く人達ぐらいで週一回開かれることになつたのです。初めての会合は一九

二八年に開かれて第二次世界大戦前まで続きました。戦争が起ころうはスパイ容疑がかかるので、メンバーはだんだん減り、憲兵隊は来る、国賊あつかいにされるという惨たんたる有様でついに休会。

戦後、ふたたび春が来て、活ばつな活動が始まりました。毎月一回日毛クラブや神戸銀行クラブで開き、先年35周年の記念会を催しました。現在は元町のビーハイブで第三土曜日二時から四時まで、例会が催され、約五〇名の会員をようしています。

初めての会からR・スマス神大教授（当時神戸高商在職）は現在までの三十八年間、アフターランチオンクラブの創設者の一人として、その歴史とともにあゆまれました。当時アメリカのイリノイから神戸へやって来たスマス氏は、元居留地の人力車の車夫が「乗つてください」と頼むと驚いて「ワタシ達の同胞デアル人間ノヒッパツティル車ニハトテモ乗ルコトデキマゼン」と答えて車夫と一緒に歩いたという心暖たまるエピソードの持主。87才という高令ながらアドバイザーとして毎回出席されていましたが、良識に生きるスマス教授のヒューマンな心が会をささえバツクボーンになつていよいですが、良識に生きるスマス教授のヒューマンな心が会をささえバツクボーンになつていよいといえるでしょう。もう一人のアドバイザーはアメリカ文化セン

ター館長のトーマス・ライマー氏。

会員は神戸とその周辺の会社、役所などに勤める人々、学校の先生、秘書、通訳、宗教家、そして家庭婦人など巾の広い階層の、英語が好きな日本人と外国人です。毎月ゲ

ストスピーカーを招き、教育のこ

と、文化事業のことを、領事館の人や外国から帰つて來た人、外国から來た人に未知の世界の国々の

話などを聞きその後でゲストを囲んで愉快なディスカッションがはじまります。皆がのびのびとリラ

ックスに手をあげて質問している

様子は、自然に生きた英語を身に

つけて、国際的な視野をひろめて

いるようです。会員の中で毎回、議長、副議長、記録書記、連絡係、

会計が決められ、ゲストにだれを招こうかとプランをねります。ラ

イシャワー大使を招きたいと今、案をねつてゐるそうです。20年も

続けて会員になつてゐる鈴木さ

ん、戦前のメンバーで現在二世が

バトンタッチして出席している

人、東京転勤で休みあけには真つ

先にかけつける人、戦前日本にきていて会があるので寄つたとい

外人など多種多彩。これも暖たか

い人間愛から、みんなを氣易く歓迎し、とけこませるコスモボリタ

ンな氣風があるからでしょう。

（グラビヤ7頁をご覧ください）

— 写真是アフターランチオンクラブの  
会合でのR・スマス教授 —

北欧の銘菓

# ユーハイム コンフェクト



バウムクーヘン  
(ピラミッドケーキ)  
クッキー  
ムンデット  
シモン  
デビルドチーズビスケット  
各種高級洋菓子



本社・工場 / 神戸市葺合区熊内町1丁目 TEL 22-1164・9865

熊内店 (市立美術館隣)

三宮店 / 三宮生田筋(階上喫茶室)TEL 33-7343・0156・4314

神戸 / 大丸店・阪急店・鉄道弘済会・三越店

KITAMURA  
PEARLS

世界の人々に  
愛される  
キタムラパール



北村真珠株式会社

神戸:元町店 TEL (33) 0072

オリエンタルホテル店 (33) 8111 EXT. 331

東京:スキヤ橋店 TEL (571) 8032

セイコー特約店

**美田時計店**

神戸・元町 3丁目  
TEL 33-1798・8798

みよしや

|        |          |       |          |
|--------|----------|-------|----------|
| 姫路店    | 電話       | 大阪店   | 電話       |
| やまとやしき | 神戸③三八八九番 | 阪神百貨店 | 大阪⑩五五四八番 |
| 三宮町三丁目 | 三階番      | 柳筋番   |          |
| 一六五    |          |       |          |

衣裳部 電話 ③五二二一